

家を楽しもう・家づくりを楽しもう

ピアノ・ピアーノ

イタリア語で少しずつの意味です

2008 年秋



(株)大崎材木店 〒311-4313 東茨城郡城里町上入野 2142-1

029-288-3535 Fax ,3012

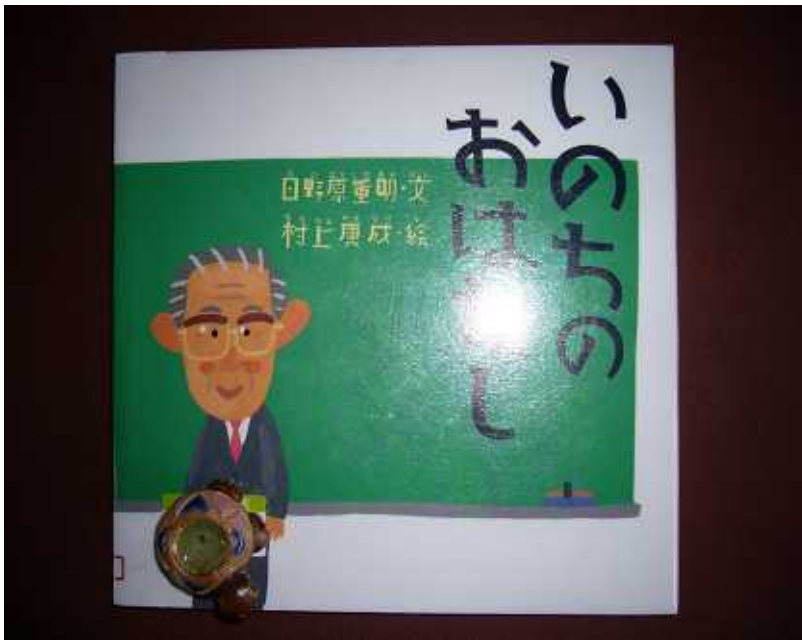
<http://www.e-house.co.jp/osaki>

E-mail osakiinc@viola.ocn.ne.jp

木挽きのベテラン小林さん。この日は杉の銘木。
巨木の年輪対、技の年輪。見応えあり！でした。

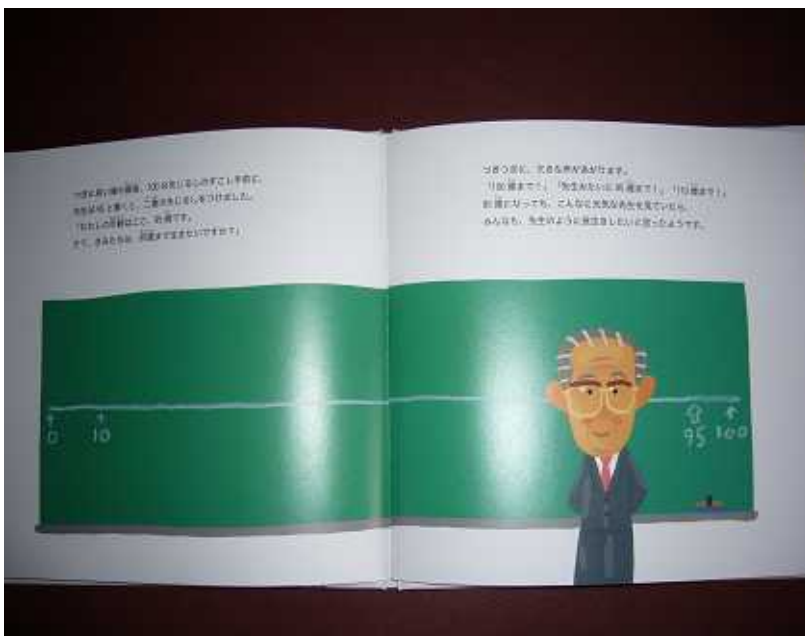
皆様、いかがおすごしでしょうか。空が高くなりました。キンモクセイの香り漂うこの空気。「深まる」という言葉が似合います。このところの肌寒さに、薪ストーブの焚き始めもすみました。早くも桜の葉は落ちて、また次の春までと思うと、何だかかわいそうな幹。でも、この桜にしても、私より先に生まれ、私より永く生きていくのでしょうか。急に桜に見おろされている気分になります。「生きるって？」そんな夜長にぴったりの絵本からはじめたいと思います。

いのちのおはなし 文・日野原重明 / 絵・村上康成



講談社 1,365 円

この本は、97 歳にして、現役の医師である日野原重明 先生が、子供達に「いのち」の授業をするお話です。



つぎに長い線の最後、100 の矢じるしのすこし手前に、先生は 95 と書くと、二重の矢じるしをつけました。

「わたしの年齢はここ、95 歳です。さて、きみたちは、何歳まで生きていきたいですか？」

つぎつぎに、大きな声があがります。

「100 歳まで！」「先生みたいに 95 歳まで！」「110 歳まで！」

95 歳になっても、こんなに元気な先生を見ていたら、みんなも、先生のように長生きしたいと思ったようです。



「今日は『いのち』について、おはなししたいと思います。」

先生は、みんなをくると見わたすと、チョークをおいて、こういいました。

「いのちってなんでしょう？ そう、生きているということですね。」

ではいきているとは、どんなことだと思いますか？
そして、いのちはどこにあると思いますか？」



聴診器をかたづけてから、先生はこうききました。

「では、最初にした質問を、もういちどします。いのちは、どこにあると思いますか。」

「心臓！」と、胸に手をあてる子。

「考えるのは頭だから！」と、頭を指さす子。

「からだぜんぶ！」と、答える子。

いろいろな意見が出てきます。

先生はみんなの意見にうなずきながら、「わたしは、こんなふうに考えています。」といいました。



「いのちは、時間？」教室が、すこしざわざわしてきました。ふしぎそうな顔をしている、ひとりひとりの顔をみながら、先生はゆっくり、ことばをつづけます。「いのちが自分のもっている時間だなんて、お医者さんがこんなことをいうのは、おかしいと思いますか。でも、ちょっと考えてみてください。心臓は大切ですが、これはいのちそのものではありません。いのちを動かすためのモーターです。心臓が止まったら、人間は死んでしまい、つかえる時間もなくなるのです。どのようにでもつかえる自分の時間を、いまきみたちはもっている。時間を使うことは、いのちをつかうことです。」みんなはびっくりしました。いのちが大切だということは、よくわかっていましたが、いのちをどうつかうのか、などとは、考えたことがなかったからです。「これから生きていく時間。これから先の、きみたちがつかえる時間。それが、きみたちのいのちなんですよ。」



みんなは、生きていることのうれしさを、感じはじめていました。心臓は、いまこのときも、自分たちのなかで、未来にむかって打ちつづけているのです。

クラスみんなが、かがやくような表情で、先生の顔をじっと見て、先生も、とてもうれしくなりました。



「これで、いのちの授業をおわりにします。では、またお会いしましょう。100歳になってから！」

笑顔でわかれをつげる先生に、みんなは、「ありがとうございました。さようなら！」と、手をふりました。

今日から、自分のいのちを、どんなふうにつかおうかと、みんなは胸がいっぱいになっていました。

「いのちは時間」ととても整理された言葉です。ふと、柱時計を見つめてしまいました。時間ってあるようで、なぜかたりないですよ。さて、皆さんのこれからの時間に幸多かれ！

ある日の製材から 「適材適所」

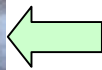
かなり曲がっていますね。桧です。どの様な育ち方をしたのでしょうか？ なかなか見つからない貴重な一本です。さて、この丸太は「そり元^{もと}」になるべく製材されているところです。神社の屋根の材料です。イメージできますか？



家具から暮らしを考えてみれば...

「お気に入り」に出会い、長く使うということ。そこにはストーリーが生まれます。環境にも良いでしょうし、ロングライフは、家でも家具でも、結局お得。という訳で...

例えば、テーブル。コトコト工房さんの手仕事を拝見しましょう。
ある日、コトコト工房 鈴木さんが大崎材木店にて原板と出会う。



当店の倉庫です。
コツコツとためた原板あります！
どうぞ、見に来て下さい

ロングライフの一例
我が家の変身家具。
ベビーベッドから机へ



タモの板がテーブルになるまで



皆さんなら、どんなお部屋で、どんな使い方をなさいますか？ このテーブルは、暮らしの真ん中で大切にされていることでしょうか。いつか、一枚天板のアイランドキッチンなんていいなあ～と夢みてしまいます。

こんな可愛い女性が家具職人！と私も驚いた鈴木さん。椅子張り職人さんも加わって、ミシンの音までコトコトしていますという近況が届いています。

コトコト工房さんの連絡先

Design craft 鈴木 美香

〒316-0006

茨城県日立市末広町 2-1-30

TEL・FAX 0294(35)3706

<http://www.ym-g.co.jp/kotokoto/kototop.html> e-mail: koto2_kobo@yahoo.co.jp

家を楽しもう「ローマンシェードづくり」

松阪もめん1反で、当店入口のシェードをつくりました。ミシンはひたすら直線縫いでO.K。簡単ですが、完成するとなかなかうれしいものです。お気に入りの布地で、窓辺を飾ってみてはいかがでしょうかでしょう。洗濯もできます。

材料：

- ・布
- ・糸
- ・ローマンシェードキット

（ 窓の巾と高さを測り、タチカワブラインドに注文しま
規格サイズとオーダーサイズがあります

（今回は、オーダーサイズで注文しまし



つくり方

生地を縫い合わせて、窓の大きさの1枚布にします。



このL字の定規は「さしがね」という大工道具で、長さや直角をみるものです。生地のカットにちょっと借用しました。

生地の上端には、面ファスナー（マジックテープ）を縫い付けます



生地のストライプがミシンのガイド線になりました。無地よりも、プリントのある生地が作りやすいと思います。

生地の下端には、ウェイトバーを通します
生地の裏側に、リングテープを縫いつけます
キットのフレームと生地の上端ファスナーを張り合わせ
昇降コードを、生地のリングに通します
金具で窓上部に取り付けて完成しました



例えば、パッチワークやアップリケなど。

この世に、ただ一つのシェードになりますね。

シェードをあげて、皆様の御来店をお待ちしております。

お知らせ

詳細は、当店までお尋ね下さい。資料を FAX いたします。

1.NICE 茨城フェア開催

11/15(土) 入場無料
10時～4時

住宅資材の専門商社 ナイス(株)は、石岡市柏原の同社物流センターで、住まいについて、楽しく学べる

フェアを開きます。最新の住器、構造材、内装材の展示をはじめ、地震対策、オール電化、リフォームローン

セミナー等、盛り沢山。

本物のピエロもやってきて、お子様も楽しめます。

お食事券をご用意しますので、当店まで、お気軽にお申し込み下さい。



2.エコキュート導入補助金 第4期募集はじまる

新築やリフォームで、エコキュート導入をお考えの方を対象に、補助金の申請を受け付けています。補助金額

は、42,000円/台 です。

次回 第4期の募集は 11月4日～12月19日

先着順となっております。応募のお手伝い致します。エコキュートにしてみたい方は、お気軽にご相談下さい。

3.柱材1棟分プレゼント

茨城県木材協同組合連合会(電話 229-227-3356)では、県内に自ら居住するための新築一戸建てを

対象に、20万円を上限に、県産材の柱材等(乾燥材)をプレゼントしています。

第3回募集がはじまります。募集期間は、平成21年1月11日～3月20日です。提供戸数は50戸で、応募多数の場合は、公開抽選を行います。

ひまわりフェスティバル2008

第23回、国民文化祭・いばらき2008の催事として、開かれま

11月2日(日)～11月3日(月・祝)

那珂総合公園・那珂市戸崎428

この時季のひまわりはめずらしいです。

元気をくれる花ひまわりに会いに行くのはいかがでしょう。

ちなみに、私共の城里町では、文芸祭「川柳」が開かれます。



11月9日(日) エンティセンター-城里

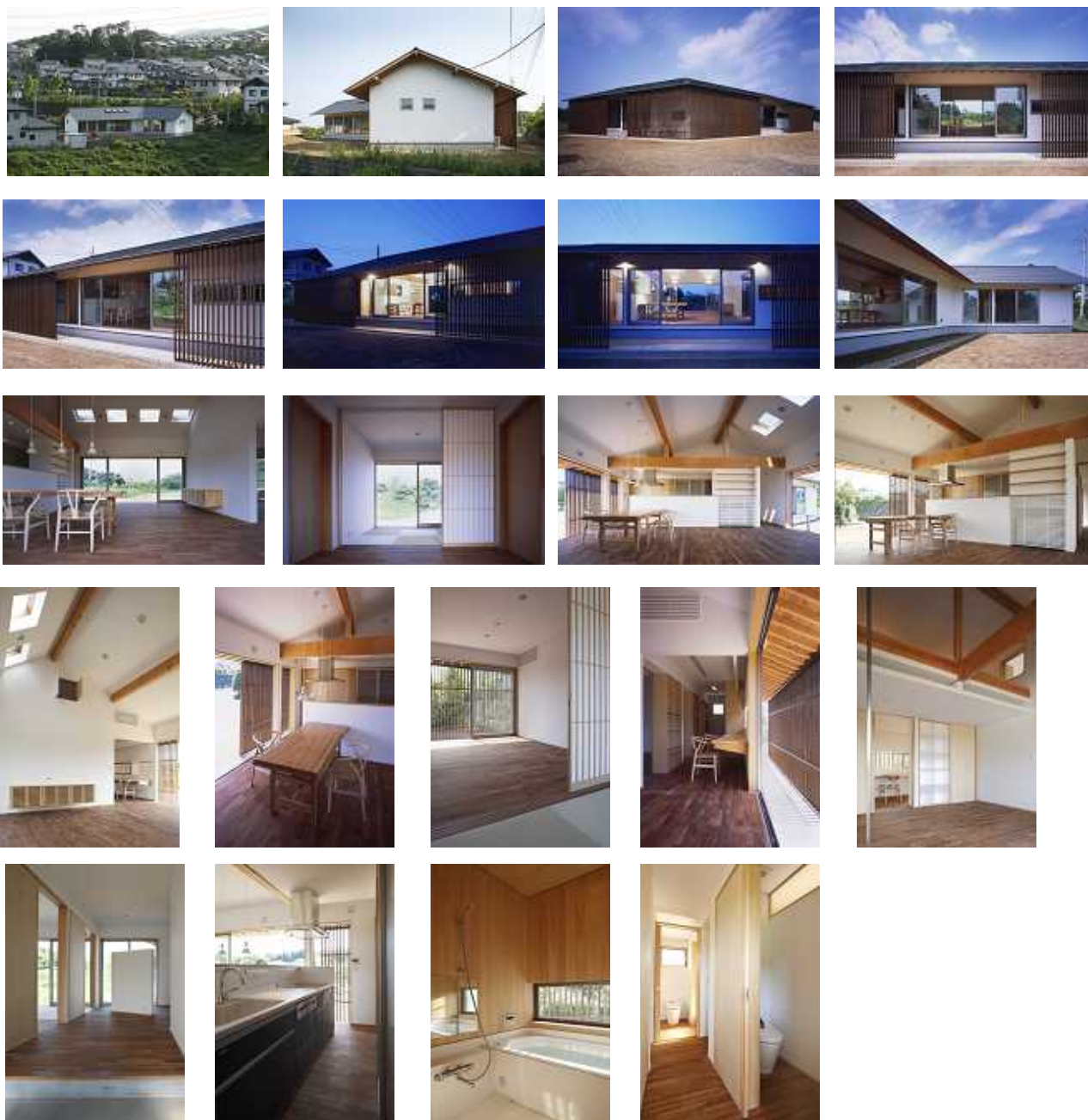
11時 ~ 4時

町内の生徒には全員応募の宿題ができました。お題は納豆・火・スピードです。
うちの一年生も、かなり頭をヒネっていました。

家づくりを楽しもう

日立市十王町は、海あり山ありの美しいところです。周囲の景観に溶け込んだ「Y様邸」が完成しました。

- ・ 設計・監理： 井川建築設計事務所 井川一幸
- ・ 写真撮影： 石井アトリエ 石井雅義



完成まで大変お世話になりました。御依頼頂きまして、ありがとうございました。

編集後記

ピアノピアノも久しぶりになってしまいました。「鳴かず飛ばずの？」 いえ、ピアノだけに「弾かず鳴らずの」

でしょうか？今回もご覧頂いてありがとうございました。次回は、200年住宅の話題などをお届けしたいと思い

ます。季節の移り目にお体をお大事になさって下さい。

大崎 真弓